

平成 28 年 4 月 吉日

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

平成 28 年度 東北集団精神療法研究会 研修会のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

晩春の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、本年度、下記の研修会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加をお待ちしております。

1. 平成 28 年度 研修会一覧

日 程	内 容	参加費, 定員, 申込期限	会 場
5 月 22 日 (日) 10:30 - 15:45	第 1 回研修会 「東日本大震災関係者の相互支援グループ」 主催：日本集団精神療法学会相互支援委員会 共催：震災復興 心理・教育臨床センター／東北集団精神療法研究会／みやぎ集団精神療法研究会	参加費：2,000 円 * 申込は必要ありません。当日会場においてください。	宮城学院女子大学 (仙台市青葉区桜ヶ丘 9-1-1) * 当日は日曜で学生食堂は休み、近くにお店もないため、お弁当をご持参ください。
7 月 2 日 (土) 15:00 - 19:00 7 月 3 日 (日) 9:00 - 13:00	第 2 回研修会 「体験グループ」 コンダクター：鈴木 純一先生 (東京集団精神療法研究所所長)	参加費：15,000 円 定員：20 名 参加申込期間： 5 月 2 日 (月) ～ 6 月 24 日 (金) * 2 日間とも参加できる方のみ、申込ください。	仙台市医師会館 (仙台市若林区舟丁 64-12)
9 月 11 日 (日) 10:30 - 15:45	第 3 回研修会 「東日本大震災関係者の相互支援グループ」 主催：日本集団精神療法学会 相互支援委員会 共催：東北集団精神療法研究会	参加費：2,000 円 * 申込は必要ありません。当日会場においてください。	アイーナ (aiina いわて県民情報交流センター) 811 室 (盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1)
10 月 9 日 (日) 13:00 - 16:00	第 4 回研修会 「事例検討」 スーパーバイザー：高林 健示先生 (クボタ心理福祉研究所・東京集団精神療法研究所)	参加費：6,000 円 定員：40 名 参加申込期間： 8 月 5 日 (月) ～ 9 月 30 日 (金)	仙台市医師会館 (予定) (仙台市若林区舟丁 64-12)
11 月 13 日 (日) 10:30 - 15:45	第 5 回研修会 「東日本大震災関係者の相互支援グループ」 主催：日本集団精神療法学会 相互支援委員会 共催：東北集団精神療法研究会	参加費：2,000 円 * 申込は必要ありません。当日会場においてください。	福島テルサ 研修室すりかみ (福島市上町 4-25)

平成 29 年 1 月 21 日 (土) 15:00 - 18:00	第 6 回研修会 「事例検討」 スーパーバイザー：相田 信男先生 (群馬病院)	参加費：6,000 円 定員：40 名 参加申込期間： 11 月 11 日 (金) ～ 1 月 13 日 (金)	仙台市医師会館 (予定) (仙台市若林区舟丁 64-12)
平成 29 年 2 月 4 日 (土) 15:00 - 18:00 2 月 5 日 (日) 9:15 - 15:30	第 7 回研修会 「基礎講座」(2 月 4 日) 「体験グループ」(2 月 5 日) コンダクター：武井 麻子先生 (ケアラーのためのコンサルテーション・ ルーム Office-Asako)	参加費： 基礎講座のみ 6,000 円 基礎講座 + 体験グループ 15,000 円 * ご希望の方にはお弁当 (1,000 円) を用意いたします。 定員：基礎講座 60 名 体験グループ 20 名 参加申込期間： 12 月 2 日 (金) ～ 1 月 27 日 (金)	仙台市医師会館 (予定) (仙台市若林区舟丁 64-12)

*受付は、いずれも開始時間の 30 分前からおこないます。

*セッションは事務局の記録のためボイスレコーダーで録音いたします。あらかじめご了承ください。

2. 対象

医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士等 (医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方)

3. 申し込み方法

下記の参加申込期間にメールにてお申込みください。

<申し込みアドレス tohoku.group.study@gmail.com>

メールの件名を「〇月研修申し込み」とし、①氏名、②所属、③職名、④連絡のつくメールアドレス、⑤臨床心理士資格の有無と、有資格の方は登録番号、⑥お弁当注文の希望 (第 7 回研修会のみ) を記載の上、お申し込み下さい。参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。

*日本集団精神療法学会キャンディデイトの方：研修受講証明書をご希望の方はその旨お知らせ下さい。

<参加申込期間一覧>

第 2 回研修会 (7 月 2, 3 日開催) : 5 月 2 日 (月) ～6 月 24 日 (金)

第 4 回研修会 (10 月 9 日開催) : 8 月 5 日 (月) ～9 月 30 日 (金)

第 6 回研修会 (1 月 21 日開催) : 11 月 11 日 (金) ～1 月 13 日 (金)

第 7 回研修会 (2 月 4, 5 日開催) : 12 月 2 日 (金) ～1 月 27 日 (金)

*メールでの申し込みの不都合がある方は、必要事項を記載し、事務局までご郵送ください。

東北集団精神療法研究会事務局

実行委員会委員：安部康代、島村三重子、高橋文絵、長友敦子、針生江美、藤澤美穂

E-mail : t ohoku.group.study@gmail.com (お問い合わせはメールにてお願いいたします)

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野内 藤澤美穂

4. 講師略歴

・鈴木 純一先生（東京集団精神療法研究所）

北海道大学医学部卒業。1968年—1974年 英国ディングルトン病院, 英国ケンブリッジ大学及びフルボーン病院に勤務, 研究。1974年 東京都精神医学総合研究所社会精神医学部門, 1952年 海上療養所院長, 1997年 同仁会病院院長。現在 東京集団精神療法研究所所長 (itgip) 主な著書:「集団精神療法—理論と実際」2014年3月 (金剛出版) ほか多数。

・相田 信男先生（特定医療法人群馬会 群馬病院）

埼玉県生まれ。1971年慶応義塾大学医学部卒業, 精神科病院やクリニックでの臨床活動を経て, 1988年から群馬病院副院長, ついで1997年—2008年同院院長の後, 2008年から特定医療法人群馬会副理事長。2014年夏再び院長に就任, 現名誉院長。日本集団精神療法学会認定グループサイコセラピスト, 同スーパーバイザー。日本精神分析協会正会員 (訓練分析家), 日本精神分析学会認定精神療法医, 同スーパーバイザー。代表的著作に「実践・精神分析的精神療法——個人療法, そして集団療法」(金剛出版) などがある。

・高林 健示先生（クボタ心理福祉研究所, 東京集団精神療法研究所）

早稲田大学第一文学部 (哲学科心理学専攻) 卒。所属:クボタ心理福祉研究所 (所長), 東京集団精神療法研究所 (役員), 株式会社デラ (顧問), HSP研究所 (主任研究員), デザインフィールド, 東京国際大学大学院 (非常勤講師) 学会:日本集団精神療法学会 (常任理事), 日本精神保健看護学会, 日本病院地域精神医学会, 全国保健・医療・福祉心理職能協会 (役員), 日本産業カウンセラー協会, 日本健康心理学会, 日本総合健診医学会, 日本人間ドック学会, International Association Of Group Psychotherapy (IAGP)。

経歴:都立世田谷リハビリテーションセンター, 都立梅ヶ丘病院, 日野保健所 (兼務), 都立松沢病院, 日本赤十字看護大学 (非常勤), 聖路加国際病院附属クリニック・予防医療センター (非常勤), 東海大学付属八王子病院健康管理室 (非常勤) 等。

・武井 麻子先生（ケアラーのためのコンサルテーション・ルーム Office-Asako）

東京大学医学部保健学科卒業後, 東京大学大学院医学系研究科修士課程及び博士後期課程 (精神衛生学専攻)修了。保健学博士。修士2年より千葉県旭市の精神科病院 海上療養所, 看護科および社会療法科に12年勤務。1983年には英国ケンブリッジ州フルボーン病院看護部にて6ヶ月研修。1988年, 千葉県立衛生短期大学を経て, 1990年より2015年3月まで日本赤十字看護大学勤務。現在, 「ケアラーのためのコンサルテーション・ルーム Office-Asako」を開設し, 実践や研究などの相談に応じている。日本赤十字看護大学名誉教授。日本集団精神療法学会理事長。日本精神保健看護学会監事。

【主な著書】「レトリートとしての精神病院」(ゆみる出版), 「精神看護学ノート」(医学書院), 「感情と看護」(医学書院), 「「グループ」という方法」(医学書院), 「ひと相手の仕事はなぜ疲れるのか—感情労働の時代」(大和書房), 「グループと精神科看護」(金剛出版)【翻訳】P. スミス著『感情労働としての看護』ゆみる出版, 2000年 A. オブホルツァー他著『組織のストレスとコンサルテーション』金剛出版, 2014年 等。

* 東日本大震災関係者の相互支援グループについて

東日本大震災に関係した方への相互支援についての取り組みとして, 日本集団精神療法学会の相互支援委員会が運営している体験グループです。災害に関する個々の体験を語る場として, 学会のワークショップや各地で継続的に開催しています。本研究会の第1, 3, 5回研修会は, 相互支援グループと共催で開催しております。

相互支援委員会委員: 田原 明夫 高林 健示 藤 信子 西川 昌弘 針生 江美 藤澤 美穂 安部 康代 長友 敦子
今年度の日程については、裏面をご参照ください。

東日本大震災関係者の相互支援グループ ご案内

日本集団精神療法学会相互支援委員会が開催するグループについて、ご案内いたします。今後のご参考のため、既に終了した日程も挙げておりますこと、ご了承ください。

東北集団精神療法研究会との共催は、第38回(仙台)、第39回(盛岡)、第40回(福島)となります。共催ではない日程にも参加できますので、よろしく願いいたします。

東日本大震災関係者の 相互支援グループ

2016年開催予定
日本集団精神療法学会
相互支援委員会



日本集団精神療法学会相互支援委員会では、「東日本大震災関係者の相互支援グループ」を2011年より開催しています。相互支援グループには、支援に行っただ方、行きたいと思っている方、被災地の方、行動はできないけれど気になっている方など、いろいろな立場の方たちが参加されています。大震災について語り合うことは、今の自分を振り返る体験になります。参加をためらっておられる方もいらっしゃるとは思いますが、ぜひご参加ください。また、集団精神療法学会員ではない方も参加できますので、お知り合いにもご紹介ください。

第36回 2月14日(日) 10:30~15:45 体験グループ(75分)×3セッション

錦糸町クボタククリニック(東京都墨田区錦糸3-5-1 錦糸町北口ビル)

共催: 3.11を語る会

第37回 3月12日(土) 14:40~17:40 体験グループ(80分)×2セッション

集団精神療法学会第33回大会中(市川市 和洋女子大学) 西3-2室

第38回 5月22日(日) 10:30~15:45 体験グループ(75分)×3セッション

宮城学院女子大学(仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1)

★当日は日曜で学生食堂は休み、近くにお店もないため、お弁当をご持参ください。

共催: 震災復興 心理・教育臨床センター 東北集団精神療法研究会 みやぎ集団精神療法研究会

第39回 9月11日(日) 10:30~15:45 体験グループ(75分)×3セッション

アイーナ(aiinaいわて県民情報交流センター) 8 1 1 室(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

共催: 東北集団精神療法研究会

第40回 11月13日(日) 10:30~15:45 体験グループ(75分)×3セッション

福島テルサ 研修室すりかみ(福島市上町4-25)

共催: 東北集団精神療法研究会

第41回 12月4日(日) 10:30~15:45 体験グループ(75分)×3セッション

兵庫県私学会館(神戸市中央区北長狭通4丁目3-13)

共催: KOBEグループ勉強会

参加費: 2,000円 * 第37回は、学会大会中の自主ワークショップとして開催いたしますので、大会参加者のみ参加できます。この回は、参加費は徴収いたしません。

- コンダクターは相互支援委員会の委員4名です。
- 参加費は当日受付でお支払いください。定員はありますが参加制限はしていません。
- 学会員以外の方もどうぞご参加ください。当日参加もできます。
- 研修証明書(学会キャンディデイト対象)を発行しますので、ご希望の方はお申し出ください。
- 参加お問い合わせ先: 下記委員会 E-mailか、こちらにお願いします。

東京都新宿区若葉2-5-16 向井ビル3階 (株)ヒューマン・リサーチ内
日本集団精神療法学会 相互支援委員会
FAX 03-3358-4002

日本集団精神療法学会 相互支援委員会 E-mail: sougoshien@jagp1983.com

委員: 安部康代、高林健示、田原明夫、長友敦子、西川昌弘、針生江美、藤信子、藤澤美穂